

第11回マスタース空手道競技北海道大会 兼  
日本スポーツマスタース2025 空手道競技北海道予選会 実施要項

- 1 主催 (公財) 日本スポーツ協会 (公財) 北海道スポーツ協会
- 2 主管 北海道空手道連盟
- 3 期日 令和7年6月7日(土)
- 4 会場 札幌市白石区体育館 札幌市白石区南郷通6丁目北1-1 (011) 861-4014
- 5 競技規定 (公財) 全日本空手道連盟競技規定による。
- 6 審判員 (公財) 全日本空手道連盟公認審判員による。
- 7 種目

	組手	形
男子	1部：40～44歳	1部：40～49歳
	2部：45～49歳	2部：50～59歳
	3部：50～54歳	3部：60～69歳
	4部：55～59歳	4部：70歳以上
	5部：60～64歳	
	6部：65～69歳	
	7部：70～74歳	
	8部：75歳以上	
女子	1部：35～39歳	1部：35～44歳
	2部：40～44歳	2部：45～54歳
	3部：45～49歳	3部：55歳以上
	4部：50～54歳	
	5部：55歳以上	

なお、出場者数によっては、各カテゴリーを合わせて実施する場合や、実施できないこともあり得る。

8 競技方法

(1) 組手競技

- ・トーナメント方式とするが、参加人数が少ない場合は、その他の方法や他のカテゴリーと合わせて実施することもある。
- ・競技時間はフルタイム2分、勝負は6ポイント差とする。
- ・危険防止のため(公財)全日本空手道連盟検定の安全具を着用すること。
  - 拳サポーター(赤・青)、ニューメンホー(VI・VII)、セフティーカップ(男子)
  - ボディプロテクター、インステップガード・シンガード(赤・青)
  - ※インステップガード・シンガードは全空連もしくはWKF認定品
  - ※全国大会ではニューメンホーはVIIのみ使用可

(2) 形競技

- ・点数制とするが、参加人数が少ない場合は、その他の方法や他のカテゴリーと合わせて実施することもある。
- ・実施する形は、参加人数が決定してから北海道空手道連盟ホームページ上で周知する。ただし、各回戦異なる形を演じなければならない。

## 9 参加資格及び年齢基準

- (1) (公財) 全日本空手道連盟会員登録者かつ公認段位所持者
- (2) 令和7年4月1日現在で、年齢が前述「7 種目」に該当する者

## 10 全国大会出場者参加基準

- (1) 男子：各カテゴリーにおいて、組手3名・形2名まで参加可
- (2) 女子：各カテゴリーにおいて、2名まで参加可
- (3) 延べ人数：男子15名、女子10名まで

※全国大会出場者は、本大会の結果、過去の実績、出場回数等を参考に選考する。

※**全国大会への出場をあらかじめ辞退する者は、その旨を申し込み時に入力する。**

(辞退者はカテゴリー選択最後尾のゼッケン追加から「全国大会辞退」に登録してください)

※前年度、全国大会において、3位以上の入賞者は予選を免除する。

【該当者】 形 男子2部 優勝 千田 裕也 / 女子2部 優勝 阿部 夕姫  
組手 男子4部 準優勝 千田 裕也

## 11 参加費用 1種目 5,000円 / 2種目 6,000円

銀行名：北洋銀行 豊平支店 普通 1316198

ホッカイドウカラテドウレンメイ

名 義：北海道空手道連盟

- (1) 振込期間：**令和7年5月19日(月)～30日(金)**
- (2) 各団体でとりまとめ、上記期間内に加盟団体名でお振込みください。

## 12 申し込み方法・エントリー期間

- (1) **令和7年5月19日(月)正午～26日(金)正午** ※期日を過ぎたものは受け付けない
- (2) エントリーは「道空連選手登録システム」より行ってください。
- (3) 令和7年度の全空連・道空連選手登録が完了していない場合はエントリーできません。

## 13 組み合わせ抽選

- (1) 北海道空手道連盟大会実行委員会が行う。
- (2) 抽選後、北海道空手道連盟ホームページで周知する。

## 14 その他

- (1) 参加選手は健康診断を必ず受けておくこと。また、健康保険証を持参すること。
- (2) 競技中のケガについて、応急処置は主催者側で行うがその後の責任は負わない。
- (3) 参加選手は全員スポーツ傷害保険に加入していること。
- (4) 参加選手は左胸に所属団体名を明記すること。
- (5) 昨年度から全国大会の参加費が8,000円となっております。
- (6) **75歳以上の方が全国大会に出場する場合には、必ず帯同者を同行してください。**